

## 人口動態調査事務システム標準化検討会（第1回）

### 議事概要

日 時：令和5年5月10日（水） 11:00～11:40

場 所：Web会議及び、厚生労働省21階会議室

出席者（敬称略）

#### 【構成員】（15名）

岡村 智教（座長）	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 教授
丹野 一洋	福島県いわき市市民協働部市民課 主事
高橋 直子（欠席）	千葉県長生郡白子町住民課 主査
寺尾 善実	東京都新宿区地域振興部戸籍住民課 戸籍主査
高橋 昌昭（欠席）	東京都大田区区民部戸籍住民課戸籍住民担当（戸籍） 係長（課長補佐）
金内 久美子	東京都江戸川区生活振興部区民課戸籍管理係 主任
安宅 巧	三重県津市市民部市民課住民窓口担当
下野 博	大阪府大阪市市民局総務部 担当係長
福野 千登美	佐賀県伊万里市市民課窓口係 係長
新城 亮子	沖縄県国頭郡今帰仁村住民課 課長補佐
西村 一幸	日本電気株式会社社会公共ソリューション開発部門住民情報システム開発統括部住民情報グループ 主任
諏訪 兼也	株式会社日立システムズ公共情報サービス第一事業部第三開発本部第一開発部
高澤 圭介	富士通 J a p a n 株式会社ソリューション開発グループ行政ソリューション開発本部住民情報ソリューション事業部第四ソリューション部 マネージャー
永沼 達	富士フイルムシステムサービス株式会社公共事業本部システム開発部第1開発グループ
根岸 啓	株式会社両毛システムズ公共ソリューション第1課 係長

#### 【オブザーバー】（15名）

前田 みゆき	デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チームプロジェクトマネージャー
水村 将樹	デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム参事官補佐
橋本 泰明	デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム地方業務標準化エキスパート

丸尾 豊	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室	課長補佐
小山内 崇矩	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室	課長補佐
佐藤 秀逸	法務省民事局民事第1課	補佐官（戸籍担当）
金井 智洋	日本加除出版株式会社	顧問
島添 悟亨	厚生労働省政策統括官参事官室（情報化担当）	室長補佐
巢瀬 博臣	厚生労働省政策統括官参事官室（情報化担当）	室長補佐
篠原 智仁	厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課	生活衛生調整企画官
木下 博詞	厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課	課長補佐
鎌田 真隆	厚生労働省統計管理官（政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室長）	
坂田 朗広	厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室	室長補佐
木下 容子	厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室	統計情報調整官
菊池 修平	厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室	技術開発係長

## 【議事次第】

### 1. 開会

- (1) 挨拶
- (2) 座長紹介

### 2. 議事

- (1) 開催要綱について
- (2) 人口動態調査事務システム標準化検討会資料（第1回）について
  - ① 背景と目的
  - ② 標準仕様書の作成方針
  - ③ 標準仕様書の対象範囲
  - ④ 標準仕様書の記載内容
  - ⑤ 標準仕様書第三版からの移行方針
  - ⑥ 標準書作成スケジュール
- (3) アンケートについて
  - ① 人口動態調査事務システム\_アンケート（自治体用）の説明
  - ② 人口動態調査事務システム\_アンケート（ベンダー用）の説明

### 3. 閉会（まとめ）

## 【議事概要】

### 1. 開会

#### (1) 挨拶

人口動態調査の実施につきまして、自治体の皆様におかれましては、日頃から特段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

地方自治の様々な分野で業務プロセスやシステムの標準化等による業務効率化を進めることとされたことを受けまして、令和3年8月に標準化法が定められたということは皆様御承知いただいているものと存じます。

その標準化法におきまして、標準化対象事務の一つに戸籍事務が定められたことから、戸籍事務と一体的に処理されている人口動態調査事務につきましても、先般対象事務になったところ です。

標準化法に基づく標準仕様書の策定では、自治体及び、開発ベンダーの皆様の御意見を踏まえ、政府方針、共通仕様及び、共通要件に沿った形で進めて参りたいと考えております。

具体的には本日を含め、計4回にわたりまして、検討会を実施させていただき、標準仕様書の策定に向けた検討を進め、全国意見照会を行った上で8月中旬に標準仕様書の第1.0版を取りまとめたいと考えています

人口動態調査事務システムの標準化に向けて、忌憚のない御意見を賜ればと思っております。(人口動態・保健社会統計室)

#### (2) 座長紹介

座長は、昨年度火葬等許可事務システム標準化検討会の座長を務められました岡村先生にお願いいたします。

### 2. 議事

#### (1) 開催要綱について

#### (2) 人口動態調査事務システム標準化検討会資料(第1回)について

##### ①背景と目的

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律が令和3年に定められ、その後令和4年に戸籍事務についても標準化事務の対象となりました。

人口動態調査事務システムは、実態として、多くの市区町村で戸籍情報システムとパッケージシステムとして開発され、導入されているという背景があります

そこで、標準化後に戸籍情報システムとパッケージシステムとして運用することを可能となるように、令和5年3月29日に地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令、令和5年政令第78号にて人口動態調査事務についても標準化対象事務とされました。

これらの背景と人口動態調査事務に関わるシステムや人口動態業務プロセスの標準化に関する議論を標準化のもとに示された政府方針等の整合性を踏まえて、同法に基づく標準仕様書を作成することを目標としています。

#### ②標準仕様書の作成方針

人口動態調査事務システムは、従来、戸籍情報システムとパッケージシステムとして運用されています。また、既に標準仕様書第三版が整備されていることから基本的には機能及び、帳票などは標準化されていると想定しておりますが、各開発ベンダーが個別に実装してきた機能に関しては、アンケートで収集し、法律との整合性を確認した上で、可能な限りオプション機能とする方針です。

また、人口動態調査必携において、自治体の事務運用が規定されておりますので、業務フローについても概ね標準化されていると想定されますが、自治体の意見を反映するため、運用面に関するアンケートも収集します。

さらに、標準仕様書第三版からの仕様変更も予定しています。例えば、過去の法改正対応の積み残しやデータ桁数の拡張についても、検討した上で、標準仕様書に反映する予定です。

#### ③標準仕様書の対象範囲

対象範囲は、市区町村における出生、死亡、死産、婚姻、離婚の調査票の作成及び、管轄保健所への送付に関わる業務となります。

関連するシステムは、戸籍情報システムと火葬等許可事務システムとなります。

出生、死亡、婚姻、離婚につきましては、戸籍情報システムで処理されたデータが人口動態調査事務システムに連携され調査票作成の際のインプット情報となります。

死産については、人口動態調査事務システムで作成した調査票データを火葬等許可事務システムに連携し、火葬等許可証作成のインプット情報となります。

#### ④標準仕様書の記載内容

厚生労働省の国民年金や生活保護など、他の標準化業務の記載項目に準拠する予定です。

本編は、第1章から第6章という形で標準仕様書に記載する方針について記載します。

具体的内容は別紙になりますが、別紙1から別紙4という区分けで、業務フロー、機能要件、データ要件、帳票要件等を記載する予定です。

別紙作成に当たり、人口動態調査必携は、業務フローに、標準仕様書第三版は、機能要件、データ要件、帳票要件記載のためのインプット情報とします。

それ以外に、自治体アンケート、開発ベンダーアンケートから情報を収集して反映さ

せていく方針です。

#### ⑤標準仕様書第三版からの移行方針

標準仕様書第三版の内容は、基本的には標準化の標準仕様書別紙2-1から別紙4に盛り込んでいく方針です。

ただし、画面仕様については、標準仕様書第三版には画面レイアウトが記載されておりますが、他の標準化の標準仕様書との関連を考慮し、画面レイアウトは記載しない予定です。

また、ファイル仕様、出力仕様、コードデータは、データ要件・連携要件に記載する内容となりますので、そちらにも反映する予定です。

#### ⑥標準仕様書作成スケジュール

第1回検討会を基に標準仕様書（素案）の作成と自治体と開発ベンダーにはアンケートの依頼をさせていただきます。

第2回検討会では、標準仕様書（素案）及び、アンケート結果を整理したものか、標準仕様書を作成する上での論点を提示し、議論する予定です。

第2回検討会は、6月中旬に実施の予定です。

第3回検討会では、第2回検討会で議論した内容を標準仕様書（案）に反映し提示する予定です。

第3回検討会は、7月中旬に実施の予定です。

第4回検討会は、全国意見照会の内容を踏まえて、標準仕様書（第1.0版）を作成し提示する予定です。

第4回検討会は、8月に実施の予定です。

（不明点の確認）

特になし。

#### （3）アンケートについて

##### ①人口動態調査事務システム\_アンケート（自治体用）

事務局から、「人口動態調査事務システム\_アンケート（自治体用）」について説明が行われた。

（不明点の確認）

死産届の受理証明書について、現行の標準仕様書第三版に盛り込まれていますか。

(構成員)

⇒ 標準仕様書第三版に帳票レイアウト等が記述されております。(事務局)

②人口動態調査事務システム\_アンケート (ベンダー用)

事務局から、「人口動態調査事務システム\_アンケート (ベンダー用)」について説明が行われた。

(不明点の確認)

特になし。

3. 閉会 (まとめ)

(事務局)

- アンケートは、令和5年5月24日(水)納期で、事務局にメール送付をお願いいたします。
- 指摘事項は、指摘事項管理表に記入の上、事務局にメール送付をお願いいたします。
- アンケート取りまとめの際に構成員の皆様個別に御相談させていただくこともあるかと思いますが、引き続き御協力をお願いいたします。
- 今後の検討会の日程は決まり次第、御案内の予定です。

以 上